

令和4年度 若年技能者人材育成支援等事業実施状況
(第2回連携会議)

【沖縄県地域技能振興コーナー】

〈令和3年度の事業内容からの主な変更点〉

- ① 技能五輪全国大会の予選会の参加者から参加料を徴収することとしたこと。(これは、2級技能検定試験を予選会とする職種との費用負担の公平性の観点から実施する)
- ② 「地域発! いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク認定事業を休止としたこと。(ただし、休止の間認定の変更・取消等必要な附帯業務を行う)
- ③ 「ものづくりの魅力発信」事業において、公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等で不特定多数の者に対するものづくりの製作実演やものづくり体験教室の開催を可能としたこと。
- ④ ものづくりマイスターの派遣指導において、2年連続して指導を受ける派遣対象企業等から謝金等を徴収することとしたこと。
(これは、新規企業等における派遣指導の活用を促し、中小企業等の若年技能者人材育成を広く行うことを目的としているためである。このため、新規利用企業等の開拓に努める)
※令和4年10月4日付で工業高校等においては、昨年度及び今年度の派遣指導実績の有無を問わず実技指導ができるようになりました。
- ⑤ 「ものづくりマイスター」・「IT マスター」・「テックマイスター」は令和4年度より「ものづくりマイスター」の名称に統合されました。

実施計画

実施結果・進捗状況

1. 地域における技能振興事業の実施

(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等
ア. 技能五輪全国大会の予選の実施

企業、教育訓練機関に対して、予選会への参加・見学を働きかけ、予選会の活性化、技能尊重気運の醸成を図り、以下により予選会を実施します。

【実施職種 (3職種20名)】

- ①日本料理 5名 ②洋菓子製造 5名
- ③レストランサービス 10名

【実施時期】第1四半期 (4月中旬～5月下旬)

◆技能五輪全国大会の予選の実施◆

【日時】令和4年5月14日(土)

【場所】沖縄職業能力開発大学校【職種】レストランサービス

【参加者数】10名 ※上位5名が全国大会に出場

【日時】令和4年5月21日(土)

【場所】沖縄調理師専門学校【職種】日本料理

【参加者数】4名 ※上位2名が全国大会に出場

【日時】令和4年5月22日(日)

【場所】琉球調理師専修学校【職種】洋菓子製造

【参加者数】4名 ※上位2名が全国大会に出場

実 施 計 画		実施結果・進捗状況
<p>イ. 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p>	<p>技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加を促進するため、中小企業・教育訓練機関等に所属する参加選手と指導者の旅費と工具運搬費の助成を行います。</p> <p>①第17回 若年者ものづくり競技大会（広島県） 【職 種】 10職種 【選 手】 20名 【指導者】 15名</p> <p>（令和3年度の実績） 【職 種】 9職種（選手19名 指導者14名） 【入賞者】 5名 ・金賞（旋盤 1名） ・銅賞（フライ盤 1名） ・敢闘賞（メカトロクス 2名）（フライ盤 1名）</p> <p>②第60回 技能五輪全国大会（千葉県） 【職 種】 8職種 【選 手】 20名 【指導者】 15名</p> <p>（令和3年度の実績） 【職 種】 7職種（選手17名 指導者12名） 【入賞者】 6名 ・銀賞（レストランサービス 1名） ・銅賞（日本料理 1名）（レストランサービス 1名） ・敢闘賞（レストランサービス 1名）（フラワー装飾 1名） （西洋料理 1名）</p>	<p>①第17回 若年者ものづくり競技大会</p> <p>【期 間】 令和4年7月27日（水）～7月28日（木） 【開催地】 広島県 【主会場】 広島県立広島産業会館（広島県他） 【職 種】 9職種（選手20名、指導者4名） 【入賞者】 5名</p> <p style="text-align: right;">◆別添資料1</p> <p>②第60回 技能五輪全国大会</p> <p>【期 間】 令和4年11月4日（金）～11月7日（月） 【開催地】 千葉県 【主会場】 幕張メッセ（千葉県） 【職 種】 9職種（選手22名、指導者12名） 【入賞者】 7名</p> <p style="text-align: right;">◆別添資料2</p>

実 施 計 画		実施結果・進捗状況
<p>(2) 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</p>	<p>社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、『令和4年度の卓越した技能者』被表彰者の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行い、取材結果をセンターに提出します。</p>	<p>氏 名：又吉 章盛 職種名：楽器製造工 所属先：又吉三味線店</p> <p>※令和5年1月に取材予定</p>
<p>(3) 「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応</p>	<p>両事業のいずれかの認定を受けた事業者から認定内容の変更・廃止等の相談を受けた際は、センターに問い合わせるよう伝えます。</p>	

2. ものづくりマイスター等の認定、登録及び活用に関する業務

	実施計画	実施結果・進捗状況
<p>(1) ものづくりマイスターの開拓、説明、研修</p>	<p>ものづくりマイスター制度の周知と人材の掘り起しを行うため、関連企業・団体の訪問等により、ものづくりマイスター候補者に係る情報収集等を行います。</p> <p>また、前年度までにもものづくりマイスターの認定が少ない職種（又は認定の無い職種）、派遣要請の多い職種の広報等を重点的に行うとともに、関連団体等とのネットワークを活かし、紹介企業へ積極的に訪問するなど、対象職種のカバー率向上に努めます。</p> <p style="text-align: center;">【企業等訪問回数】 4回以上/月</p> <p>ものづくりマイスターの掘り起し時において、候補者や関連企業・団体の担当者等に対し、ものづくりマイスターの認定制度の趣旨、実技指導やものづくりの魅力発信等の重要性を説明し、指導技法講習時においても指導等の運用を併せて説明します。</p> <p>ものづくりマイスターの認定申請を行う者に対して、申請書類作成時におけるアドバイス等の援助・候補者の申請書類の確保等を行い、取りまとめたうえで、定期的に認定機関へ取次ぎ、認定証書の交付等を行います。</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスターに対して、センターが作成・提供する教材等を積極的に活用して実技指導の結果報告の作成方法等を含む指導技法の習得・向上に加え、個人情報保護・ハラスメントの防止、若年者等との接遇などの知識を付与する研修（講習）を訓練施設指導員等が講師となり行います。</p>	<p>【マイスター制度の統合・新規認定要件の設定】</p> <p>今年度からものづくりマイスター、ITマスター及びテックマスターは、いずれも広義のものづくりであることから、ニーズに合った認定要件とするため、3類型を1類型に統合されました。</p> <p>中央技能振興センターにおいて、新規認定要件の策定がなされるまで新規認定は休止となりました。</p> <p>上記に基づき、(1)については以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 上半期(令和4年4月～9月)活動の休止 ② 指導技法講習の開催を上半期休止 <p style="text-align: right;">◆別添資料3</p>

実 施 計 画		実施結果・進捗状況
	<p>また、過去3年間に活動実績のない、ものづくりマイスター等に対しては、引き続きものづくりマイスターとして活動する意志があるか否かを確認し、活動の意志がある場合には、センターが作成・提供する最新版の教材や事例集等の情報提供を行います。</p> <p>【実施期日】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】沖縄本島及び離島 【実施回数】3回予定</p>	
(2) ものづくりマイスターの派遣のための相談・援助等	<p>沖縄県地域技能振興コーナーに相談窓口を設置し、ものづくりマイスターの認定申請等に係る相談、ものづくりマイスターの活用に関する相談、その他の相談・援助を行うものとし、関係機関との円滑な連携等を図るため「沖縄県地域技能振興コーナー長」と幅広い相談に対応できる経験豊富な「地域技能振興アドバイザー」を配置する。</p>	
(3) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施	<p>① 中小企業や工業高校等から若年技能者に対する実技指導の要請を受け、要請者の要望・課題等を的確に把握し、適任のものづくりマイスターの派遣をコーディネートするとともに、他都道府県の指導記録も参考にしながら効果的な内容となるよう努めます。</p> <p>技能競技大会課題、過去の技能検定実技試験課題等を積極的に活用した実技指導を行い、技能競技大会の参加、技能検定の受検を促進します。</p> <p>また、ものづくりマイスターの派遣とともに、機械設備等が十分でない中小企業の労働者に対しては、公共職業能力開発施設の設備等を借用して実技指導を行います。</p>	

実 施 計 画	実施結果・進捗状況																					
<p>さらに、指導経験の無いものづくりマイスター等については、経験豊富なマイスターと組み合わせて派遣指導を行うなど、効果的に努めます。</p> <p>【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施回数】 年間20コース (1日3時間×1日～10日) 【実施内容】 技能検定・技能五輪全国大会のうち製造業及び建設業に該当する職種、IT関連職種による実技指導を行います。</p> <p>★マイスター活動日数：750人日予定</p> <p>② 技能の魅力、技能者の役割等を伝えるため、公民館・集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等へものづくりマイスターを派遣して講義・製作実演を行い、ものづくりの魅力を体感させるために、ものづくり体験を併せて実施します。</p> <p>【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施回数】 年間5会場</p> <p>★マイスター活動日数：450人日予定</p>	<p>① 実技指導の実施状況（令和4年11月末現在）</p> <table border="1" data-bbox="1473 288 2110 568"> <thead> <tr> <th>実施校・企業</th> <th>実施回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校等</td> <td>32回</td> <td>332名</td> </tr> <tr> <td>企業</td> <td>32回</td> <td>162名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0回</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>64回</td> <td>494名</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">◆別添資料4</p> <p>② ものづくり体験教室の実施状況 (令和4年11月末現在)</p> <p>【実施会場：6会場】 ・おきなわ工芸の杜 ・東村宮体育館 ・玉城青少年の家 他3会場</p> <table border="1" data-bbox="1473 1002 2110 1121"> <thead> <tr> <th>体験者数</th> <th>目標達成率</th> <th>体験者の満足度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>341人日</td> <td>75.8%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【実施団体】 ・沖縄県左官技能士会 ・沖縄県畳製作技能士会 ・沖縄県洋裁技能士会 他7団体</p> <p style="text-align: right;">◆別添資料5</p>	実施校・企業	実施回数	受講者数	高等学校等	32回	332名	企業	32回	162名	その他	0回	0名	合計	64回	494名	体験者数	目標達成率	体験者の満足度	341人日	75.8%	100%
実施校・企業	実施回数	受講者数																				
高等学校等	32回	332名																				
企業	32回	162名																				
その他	0回	0名																				
合計	64回	494名																				
体験者数	目標達成率	体験者の満足度																				
341人日	75.8%	100%																				

実 施 計 画		実施結果・進捗状況				
<p>(4) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信</p>	<p>地域若者サポートステーション事業の支援対象者の職業的自立支援のため、サポステから相談・支援要請があった際、「ものづくりの魅力」を十分に認識してもらい、就労に向けた支援を行うために、積極的にものづくりマイスターの派遣を行います。</p> <p>【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>※実施回数、実施場所、実施内容等については、地域若者サポートステーション事業の担当者と調整して決定します。</p>					
<p>(5) 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施</p>	<p>ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種の実技指導の要請を中小企業・学校等から受けた場合、熟練技能者等の派遣により実技指導を行います。</p> <p>【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施回数】 年間5コース程度（1日3時間×2日） 【実施職種】 フラワー装飾、園芸装飾 等</p> <p>★熟練技能者活動日数：50人日予定</p>	<p>◆熟練技能者を派遣しての実技指導（ものづくり体験教室）を実施（令和4年11月末現在）</p> <p>【実施会場：3会場】</p> <p>・金城児童館 ・さわふじマルシェ 他1会場</p> <table border="1" data-bbox="1473 1054 1899 1177"> <thead> <tr> <th>体験者数</th> <th>体験者の満足度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75人日</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【実施団体】</p> <p>・琉球赤瓦漆喰施工協同組合 ・沖縄県フラワー装飾技能士会</p>	体験者数	体験者の満足度	75人日	100%
体験者数	体験者の満足度					
75人日	100%					

3. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

- (1) 連携会議の実施
- (2) 連携会議の開催回数

沖縄県、地方公共団体、経済団体等をメンバーとする連携会議を開催し、年度当初に本県産業特性、就業構造等を踏まえたものづくりマイスターの派遣や技能振興の取組み、事業実施に当たっての連携・協力の在り方の方針決定、年末に事業の実施状況、事業の統括を行います。

【連携会議の構成 13団体】

1. 沖縄県（商工労働部 労働政策課）
2. 沖縄県（土木建築部 技術・建設業課）
3. 沖縄県教育庁（県立学校教育課）
4. 沖縄労働局（職業安定部 訓練室）
5. 一般社団法人 沖縄県技能士会連合会
6. 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
7. 公益社団法人 沖縄県工業連合会
8. 一般社団法人 沖縄県建設業協会
9. 沖縄県商工会連合会
10. 沖縄県商工会議所連合会
11. 沖縄県中小企業家同友会
12. 一般社団法人 ものづくりネットワーク沖縄
13. 株式会社 沖縄建設新聞

【開催回数】 年2回開催（5月、12月）予定

第1回連携会議

【日時】 令和4年6月13日（月）

14:00～16:00

【場所】 那覇地域職業訓練センター2階

第2回連携会議

【日時】 令和4年12月15日（木）

14:00～16:00

【場所】 那覇地域職業訓練センター2階

4. 全国斉一的な事業展開の担保		
<p>(1) 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携</p>	<p>ものづくりマイスターの活動数に係る目標をより高く達成するために、センターと密接に連携し、円滑に全国斉一的な事業展開を図るため、全国会議やブロック会議に積極的に参加し、業務方針確認・徹底、実施のノウハウ向上・共有を図る。</p>	<p>若年技能者人材育成支援事業 「東海・北陸ブロック、九州・沖縄ブロック」 (Web 会議 (Zoom) 方式) 令和4年10月12日(水)</p>
目標 (成果目標)		
<p>(1) ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓練機関の満足度</p>	<p>目標値90%以上</p>	
<p>(2) ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し、今後に生かせるとした受講生の割合</p>	<p>目標値90%以上</p>	
<p>(3) ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合</p>	<p>目標値90%以上</p>	

目標（活動目標）

(1) ものづくりマイスターの活動数

ものづくりマイスターの活動数については、これまでの各種事業をおとした活動の中で、技能検定並びに技能競技大会の関係企業、業界団体及び教育関係機関等とのネットワーク及び他都道府県の情報も参考にしながら効果的な内容となるように努めます。

【ものづくりマイスターの活動数】 1, 200人日

令和4年11月末現在 910人日